## 令和2年度 発達障害事業 丹後保健所での取り組み 令和3年1月現在

/II /sh ===	保健所主催・共催の研修、講演会		76.74	その他の取り組み	<b>&lt;参考&gt;</b>
保健所	市町村保健師対象	保育士·幼稚園教諭·医師等対象	発達クリニック	(年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
			○こどもクリニック	○年中児発達サポート事業(市町村支援)	〇丹後圈域障害者自立支援
丹後	〇令和2年度 切れ目ない支援体制	引整備 特別支援連携協議会	計26回	・企画運営会議 1回	協議会発達部会(福祉課)
保健所	(共催:支援学校・教育局)		◇四方あかね医師 20回		日程:第1回 8/4
	日程:令和2年12月8日		(舞鶴こども療育センター	○SST事業(市町村支援)	第2回 10/6
	内容:清新高等学校の取組と中語	高連携	副所長)	· 伊根町:保健師従事3回	第3回 12/1
	参加者:教育・福祉分野から約	40 名	・丹後保健所他 11回	1 回目 10/9	第4回 2/2 延期
			・宮津会場 9回	<del>2回目 12/17</del> 中止	テーマ: 思春期以降の発達
	○管内保健師等研修会(保健課)	○保育士・幼稚園教諭等対象	◇前田 裕史医師 6回	<del>3 回目 1/20</del> 中止	障害児者の支援(保護
	日程:令和3年3月頃(予定)	研修会(保健課)	(舞鶴こども療育センター		者向け、支援者向け、
		日程:令和3年3月4日	小児科医長)	〇ペアレント・トレーニング (保健所主催)	社会資源、多機関連携)
	内容:新版 K 式発達検査につい	内容: ティーチャートレーニング	· 丹後保健所他 6回	…H30 まで実施、今年度再開	
	て	講演1:「発達障害児の特性をふ		対象:概ね年少児~年長児(4~6才)の	1
	講師:中丹東保健所 福祉課	まえた関わり方」	◇過去の実績	発達障害等、発達特性をもつ子ども	講師:清新高校特別支援・
	古立 臨床心理士	講師:舞鶴こども療育センター	H30 実 152 人 延 188 人	の保護者	進路支援教員 村野文啓氏
		齊藤 力 公認心理師	H31 実 107 人 延 137 人	日時:全6回シリーズ	テーマ:「丹後通学圏の高
		講演2:「医師からみた神経発達		①11/17 ②12/9 ③12/23	校高の状況について」
		症児の療育・育児」	○年中児発達サポート事業	$\frac{\textcircled{41/12}}{\textcircled{51/27}}$ \(\begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}	• 12/1 事例検討
		講師:舞鶴こども療育センター	要支援児 発達相談	※④、⑤はコロナのため中止	
		小児科医長 前田裕史医師	計15回	講師:京都府立舞鶴こども療育センター	〇市町自立支援協議会
		※オンラインで実施予定	・丹後保健所他 10回	前田 裕史医師(②、④、⑥のみ)	
			・宮津会場 5回	※講師のみオンライン参加	・宮津市:部会7回予定
			◇齊藤 力公認心理師 5回	参加者数:6名	保護者説明会1回
			◇橋本 知実公認心理師 5回		教育機関と懇談会
			◇石角 あかり公認心理師 5回		1回予定
					・京丹後市:部会6回予定
			◇過去の実績		中止4回
			H30 延 40 人		研修会1回
			H31 延 38 人		・与謝野町:部会5回予定
					研修会1回

※開催日程(又は時期)、内容、対象、講師等について記載してください。

## 令和2年度 発達障害事業 中丹東保健所での取り組み 令和3年3月現在

伊柚豆	保健所主催・共催の研修、講演会		76 12 11 1	その他の取り組み	〈参考〉
保健所	市町村保健師対象	保育士·幼稚園教諭·医師等対象	発達クリニック	(年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等) 【舞鶴市支援】 ○にじいろ個別支援システム: 園巡回前期:6/30 後期:11/5、11/19 保健所同行  ②②ペアレントトレーニング(4回)・舞鶴市主催・日程:10~11月の4日間・参加者:8名・11/9、11/26の2回、保健所出席 【綾部市支援】 ○年中児発達サポート事業 ▶ 集団観察・判定審査会 9~11月:9/30、11/5出席 ▶ 事後園巡回 1~2月:1/20、2/10出席 5~6月:6/16、7/3出席 ▶ 発達相談(京都府実施) 2日間6枠設定(11/2、12/14)。 11/2に1件実施。  ○ペアレントトレーニング(6回)・対象: 令和2年度年中児発達サポート事業で要支	自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
中丹東	○中丹親子保健研修 地域で安心して子供を産み・育で事業を統合した研修を実施。(中昇発達障害に関連した中丹東保健所分 ト 日程・内容 ① 9月16日(水) テーマ:発達障害と愛着障害の見分支援について〜 講師:認定NP0法人児童虐待防止が本会場:中丹東保健所 2階講堂サテライト会場:中丹東保健所 2階講堂サテライト会場には、本会場から実施。 参加者:36名(本会場 26名、サラ	日程:令和2年11月13日(金)参加者:保育士7名 内容:発達障害について、ほめる子育でについて 出講者:福祉課古立主査、保健課角正技師  こる支援体制の充実に向けて、各種・中丹西の共催で全4回) 分は以下の通り。  かけ方~愛着障害ある子どもの家族 協会理事 白山 真知子 氏	・四方あかね医師 4回 (舞鶴こども療育センター) 7/27、11/30、1/25、3/22 ・全有耳医師 6回 (大阪大谷大学) 5/19、6/5、8/19、10/2、 12/23、2/1	○にじいろ個別支援システム:園巡回 前期:6/30 後期:11/5、11/19 保健所同行 ○ペアレントトレーニング(4回) ・舞鶴市主催 ・日程:10~11月の4日間 ・参加者:8名 ・11/9、11/26の2回、保健所出席 【綾部市支援】 ○年中児発達サポート事業 ▶集団観察・判定審査会 9~11月:9/30、11/5出席 ▶事後園巡回 1~2月:1/20、2/10出席 5~6月:6/16、7/3出席 ▶発達相談(京都府実施) 2日間6枠設定(11/2、12/14)。 11/2に1件実施。 ○ペアレントトレーニング(6回)	

### ▶ 対象者

中丹管内の思春期や妊娠から子育てに関わる支援者 等 保育所(園)・認定こども園・幼稚園に勤務する保育士・幼稚園教諭、 保健師 等

師が必要と判断した保護者 等

- ・日程:2~3月の6日間
- · 綾部市主催

### 【ペアレント・メンター活動】

・新型コロナウイルス感染症の影響によ 士1名 り、活動できず。

### ○「世界自閉症啓発デー」にかかる取組み

<今年度実施内容>

(1) 保健所ライトアップ

令和2年4月2日~8日18:00~21:00

(2) 横断幕およびのぼりの設置 保健所正面に横断幕を設置、正面柵にのぼ りを設置

(3) 特設コーナーの設置 中丹東保健所玄関ホールに特設コーナー を設置し、自閉症および発達障害への理解 を深める内容を掲示

(4) 庁舎パネル掲示

舞鶴、綾部総合庁舎に啓発パネル掲示 舞鶴総合庁舎の動画ディスプレイに啓発 動画を放映

<来年度に向けた取り組み>

関係機関との電話協議(12/3) 関係機関:れいんぼう (舞鶴自閉症児・ 者の住みよい地域づくりをすすめていく

会)、発達障害者中丹圏域支援センター • 広報、啓発

市広報掲載、ラジオ出演、啓発物品配布

健診の時期がずれたことによ る発達検査項目の確認等。

• 出席者

舞鶴市:保健師2名

中丹東:保健師3名、心理

# 令和2年度 発達障害事業 中丹西保健所での取り組み 令和3年3月現在

	保健所主催・共催の研修、講演会		7V ± 2 11	その他の取り組み	<参考>
保健所	市町村保健師対象	保育士·幼稚園教諭·医師等対象	発達クリニック	(年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター、親の交流会等)	自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
中丹西	〇発達障害児等支援事業従事者研		○発達クリニック	○のびのび福知っ子4才児クラス健診へ	〇中丹圏域障害者自立支援協
	修会(年中児健診実施に係る研修)	子発達支援研修会」	全18回	の出務(市支援)	議会 発達障害部会
			・諸戸雅治 医師	→10月2日(金)1名	[中丹西/東保健所合同]
	コロナ禍のため、年中児健診の説	テーマ「こころ ひらいて親支援」	(福知山市民病院)	10月7日(水)1名	R2 年度事務局:中丹東
	明会は園への個別説明となり研修	講師:くりのみ園療育支援員	・全有耳 医師		◇部会 (2回)
	会は実施せず。	熊谷 記江氏	(大阪大谷大学)		①研修会(8/27:会場参加 22
		日程:令和2年11月21日(土)	・高野美由紀 医師	○学校保健・地域保健連絡会	名、オンライン参加15名以上)
		午後 2 時 30 分~午後 4 時 00 分	(兵庫教育大学)	・幹事会	・講義「発達障害者の就労・
		→新型コロナウイルス感染拡大の		日程:令和2年1月18日(月)	雇用継続支援について学ぶ」
		ため、中止		午後2時~午後4時	講師:京都障害者雇用企業
				→緊急事態宣言のため延期	サポートセンター 実践アド
	○子どもの心を育むプロジェクト詞	構演会		(開催時期未定)	バイザー 谷垣信也氏
	コロナ禍のため実施せず。				②部会(2/25、オンライン開
			〇こども相談 (発達検査)	・連絡会	催)
	○中丹親子保健研修(中丹東保健層	所 共催)	日程:10月~3月で10日間	コロナ禍のため、実施せず。	・今年度のまとめと次年度計
	①テーマ:乳幼児の運動発達~見る	立てから説明・指導まで~	ケース:1 日2 ケース(全20		画
	講師:福知山市民病院 小児科医師	市 諸戸 雅治 氏	ケース)	○学齢期支援方策検討会	・協議 1「コロナ禍での各機関
	日程:9月11日(金)13:30~15	: 30	講師:舞鶴医療センター 公認	・開催未定	の取組について」
	対象:保健師・臨床心理士・管理学	<b>栄養士等</b>	心理師 齊藤 力氏		・協議2「部会の取り組み内容
	参加者:16名			〇ペアレントメンター活動支援	について」
	②テーマ:発達障害と愛着障害の見 家庭支援について	.分け方〜愛着障害のある子どもの		・実績無し	◇寄りそい機関一覧表の更新
	講師:認定NPO法人児童虐待防」	上協会理事 白山 真智子 氏		○思春期スクリーニング(市支援)	
	(臨床心理士)			・2次カンファレンス出務	
	日程:9月16日(水)13:30~15:	30			
	対象:保育士・子育て支援団体等				

参加者:36名(本会場:26名、サテライト会場10名)
③テーマ:支援者としてのコミュニケーション・スキルを学ぶ~産後の母親への寄り添い支援とそのポイントについて~講師:(一社)つきのわコミュニケーション 親業インストラクター中川 淑子 氏
日程:9月29日(水)13:30~15:30
対象:保健師・助産師・産前産後訪問支援員・子育て支援関係者等参加者:27名(本会場:21名、サテライト会場:6名)
④テーマ:子育て世代への面接を考える~育児不安の高い母親への支援~講師:ウィメンズカウンセリング京都 竹之下 雅代 氏日程:10月14日(水)14:00~16:00
対象者:保健師・管理栄養士・子育て支援者等参加者:14名

## 令和2年度 発達障害事業 南丹保健所での取り組み 令和3年1月現在

保健所	保健所主催・共催 市町村保健師対象	の研修、講演会 保育士・幼稚園教諭・医師等対象	発達クリニック	その他の取り組み (年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター 親の交流会等)	<参考> 自立支援協議会発達障害 部会 担当者会議 等
南丹	市町村保健師対象    ○発達障害児等早期発見・早期療育   【1】ペアレント・トレーニングリ   日程:令和2年9月18日(金)   10:30~16:00   内容:・講演①「ペアレント・トレー・講演②「ペアレント・トレー・模擬セッション  出席者:管内市町保健師、保健所任	(京支援事業従事者研修会 (アダー養成研修会 (アーニングの概要」 (アーニング運営上の注意点」 講師:全 有耳先生	(全 10 回) ・平井 清 先生(こども発達	・平井 清先生 (こども発達支援センター診療所所長)	部会、担当者会議 等  ○南丹圏域障害児者総合支援 ネットワーク (ほっとネット) 運営委員会 (3回)  発達障害支援部会 (2回) ・事務局会議 (1回)

## 令和2年度 発達障害事業 乙訓保健所での取り組み 令和3年3月現在

	保健所主催・共催の研修、講演会		☆ <b>大力</b> Ⅱ ー ぃ カ	その他の取り組み	<参考>
保健所	市町村保健師対象	保育士·幼稚園教諭·医師等対象	発達クリニック	(年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
乙訓	○令和2年度母子保健従事者研修会 ・新型コロナウイルス感染症の影響により実施見合わせ。	・新型コロナウイルス感染症の影響により実施見合わせ。	○発達支援専門クリニック 【回数】13 回		○乙訓発達障害児等療育・相 談支援体制検討会 ・新型コロナウイルス感染症 の影響により実施見合わせ。

## 令和2年度 発達障害事業 山城北・綴喜分室保健所での取り組み

### 令和3年2月現在

保健所主催	保健所主催・共催の研修、講演会		その他の取り組み	
保健所 市町村保健師対象	保育士·幼稚園教諭·医師等対象	発達クリニック	(年中児事業、市町村支援、ペアトレ、ペアレントメンター、親の交流会等)	自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
山城北 〇令和 2 年度母子保健従事者会 令和 2 年 7 月 22 日 (水) 9:15~12:00 【対象】府内母子保健業務従 (特に新任期保健師、初任者 【講師】森元真梨子氏(医務当 【方法】Zoomを用いたオンラ研修 【内容】講義「乳幼児期の姿勢運動発 その評価」 【参加者】計 25 名 (オンライン研修 15 名、録画タでの受講 10 名)	事者研修会 【対象】管内保育施設従事者、母子保健担当職員、子育て支援担当職員 子保健担当職員、子育て支援担当職員 【講師】全 有耳 氏 (大阪大谷大学 教授) 【方法】Zoomを用いたオンライン研修 【内容】 基礎編 令和2年11月17日(火) 14:00~16:00	◆本所 【回数】7回/年※中止5回 【実績】実12名 延13名 (R3.2.1時点予約含む) (3名/回まで) 【担当医師】 京都第二赤十字病院小児科 大前複毅医師 ※過去実績 H28実8名 延15名 H30実13名延17名 H31実14名 延18名  ◆綴喜分室 【回数】6回/年 ※中止4回 【実績】実3名 延5名 (R3.2.1時点予約含む) (3名/回まで) 【担当医師】 京都民医連中央病院小児科 出島直医師	○年中児発達サポート事業 ◆宇治市 事業自体はコロナ禍のため 未実施 振り返り:3月24日(水)	○山城北圏域障害者自立支援協議会 発達部会 【今年度テーマ】 「スクールソーシャルワーカーとの連携」 「市町自立支援協議会との連携」 全体会 1回 幹事会 4回開催(予定含む) ※Zoomを利用したオンライン開催 【活動実績】 ※学習会 新型コロナのため中止 〈SSW との連携〉 ・R2.10山城教育局訪問し情報共有 ・R3.1宇治市まなび・生活アドバイザー交流会に参加し情報提供 ・『教育と福祉の連携ハンドブック』一部修正、・SSW 紹介ページを作成し、新しいハンドブックファイルとともに配布 〈その他〉 ・市町自立支援協議会に活動状況調査を実施し、市町の児童に関する課題を収集、精査、 圏域部会の方向性検討へ

# 令和2年度 発達障害事業 山城南保健所での取り組み

### 令和3年3月現在

/D 6th =r	保健所主催・共催の研修、講演会		70 生 4 11 4	その他の取り組み	〈参考〉
保健所	市町村保健師対象	保育士·幼稚園教諭·医師等対象	発達クリニック	(年中児事業、市町村支援、ペアトレ、 ペアレントメンター、親の交流会等)	自立支援協議会発達障害 部会、担当者会議 等
山城南		ング〜ペアレントレントトレー ニングのエッセンスの活用〜」	うち1回は就学時クリニック 内容:個別相談 対象:市町村からの紹介児 担当医:出島 直 医師 京都民医連中央病院小児科 R3.1 月現在 実 20 名、延 35 名	〇山城南圏域発達障害支援体制検討会議 所内検討会議での活動 日時:令和2年10月29日 内容:山城南部及び特別支援学校における 発達障害児者支援の現状、課題共有 参加者:南山城支援学校5名、京都府立こ ども発達支援センター1名、山城南保健所 5名 計11名 日程:令和2年11月13日他 内容:木津川市の乳幼児期から就学前における児童発達支援に係る児者支援等に係る現状・支援体制の課題を協議、調査(所 内、関係機関)※現在も協議中	議会発達支援部会 1 定例部会(年1回) 日時:令和3年2月 (書面開催) 2 幹事会(年1回) ※拡大事務局会議として実施 日時:令和2年12月25日(オンライン会議) 3 事務局会議 ・令和2年7月20日 ・令和2年8月28日